

眼瞼下垂治療点眼薬について

後天性眼瞼下垂に対する日本で初めての点眼治療薬アップニークミニを令和8年5月15日から処方できるようになりました。1日1回の点眼で上眼瞼を1mm程度挙上する効果があり、連続使用すると累積効果が認められ、徐々に眼瞼が挙上する効果があります。点眼による眼瞼下垂治療は保険が効かない自費診療です。診察代1000円、点眼お試し10日分で2000円、30日分で5000円です（すべて税込み）。他の疾患に対する保険診療と同日に処方する場合は、保険診療の費用と別に、薬剤費のみでお渡しします。